

# 令和8年度 富士宮市立北山小学校グランドデザイン



目指すこども像 『かがやく北山っ子』

学校教育目標 自ら学び、人とかがわり、よりよい未来をつくる子

学校経営目標 一人一人に居場所があり、幸せ感じる学校づくり

**P**

【育てたい資質・能力】

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
<b>自立</b> <b>自ら学ぶ力</b> 自分の力で 課題を解決する子 責任ある行動をとる力	<b>共生</b> <b>自らかかわる力</b> 他者と協働して 課題を解決する子 対立やジレンマを克服する力	<b>創造</b> <b>自らつくる力</b> よりよい未来を 切り拓く子 新たな価値を創造する力
<b>変革する力</b>		

学びの  
羅針盤

**D**

- 「一人学びできる力」の育成
  - ・ 学び方を学ぶ
  - ・ 個別の支援
  - ・ 家庭学習、自課学の定着
  - ・ 読書の質を向上
- 「ICT活用力」の育成  
(こども：情報を選び正しく使う力)
  - ・ 情報モラル教育
  - ・ 低…操作できる
  - ・ 中…考えを入力できる
  - ・ 高…工夫できる
- 「問いを持ち追究する力」の育成  
(こども：「なぜ」に対していろいろな方法で試す力)
  - ・ 「なぜ」「どうしたら」を考える学習課題の設定
  - ・ 「知りたい」「やりたい」を実現させる「きたやま学習」
  - ・ 多様な追究方法を経験
  - ・ 読解力、語彙力の育成

- 「多様性を認める心」の育成  
(こども：いろいろな考えを認める力)
  - ・ 1組と3・4組の交流や縦割り活動での異学年交流
  - ・ 道徳教育で多面的・多角的に考える
  - ・ 多様な意見を認め合う経験
- 「協働性」の育成
  - ・ 協働的な学びの場や体験活動の意図的な設定
  - ・ 話し合い活動を通して折り合いを付ける経験
- 「コミュニケーション力」の育成
  - ・ 授業の中での対話
  - ・ あいさつ自慢の学校
  - ・ 他校とのオンライン交流
- 「規範意識」の育成  
(こども：ルールを守る力)
  - ・ 「北山小みんなのやくそく」を守る(時を守り、場を清め、礼を正す)
  - ・ 自分たちでルールの見直し

- 「主体性」の育成  
(こども：自分で考えて行動する力)
  - ・ 新たなこと好きなことに挑戦できる時と場を設定する
  - ・ 当番活動ではない工夫した係活動・委員会活動にする
  - ・ こどもがイベントを企画運営
  - ・ 自分とSDGsとのつながりを知り行動につなげる
- 「粘り強さ」の育成  
(こども：あきらめないで取り組む力)
  - ・ 目標を設定し「かがやくプロジェクト」等で自己評価する
- 「自己調整力」の育成  
(こども：めあての達成に向けて自分のできることを考える力)
  - ・ 学習を振り返り取組を調整する
  - ・ 体力向上、健康増進に努める
  - ・ 生活習慣(食・睡眠・メディア時間等)を自己管理する

安全・安心で居心地のよい教育環境

- ・ 発達支持的生徒指導、特別支援教育で成長を支える
- ・ 北山保育園との連携、山宮小・北山中との連携による切れ目のない教育活動



教職員のウェルビーイング

職場の心理的安全性 良好な労働環境 保護者や地域との信頼関係 こどもの成長実感

**C**

- 学校評価の分析と価値付け
- 生活目標、かがやくプロジェクトの設定と振り返り ○行事ごとの目標の設定と振り返り

北山小の学び・学校づくりをともに

地域  
関係機関

家庭

- 望ましい生活習慣を家族で
- 家庭学習の見届けを
- こどもの心と体の健康観察を

- 学校運営協議会 ○北山小サポートくらぶ(地域学校協働本部事業) ○PTA
- 地域資源(人・もの・こと)の活用 ○関係機関との連携

こども ⇄ 学校 ⇄ 家庭 ⇄ 地域のウェルビーイング(幸せ)の循環